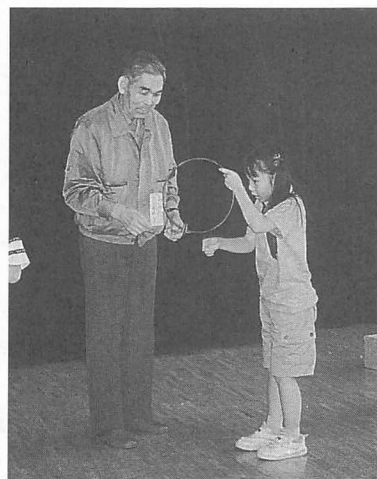


◆単元のポイント

○地域の人々とのかかわり

この単元は、地域の人々とのかかわりを大切にすることを考え、地域のお年寄りの活動の場である『旭水クラブ』の方とかかわる活動を中心に構成しています。



○お年寄りとのかかわり

現在の子供たちは、お年寄りとかかわることが少なくなってきています。このようなことをふまえ、お年寄りとかかわる活動を構成し、それを通して、お年寄りの豊かな人間性に触れるようにさせます。

○継続的なかかわりによって深まりを生む

この単元では、年間を通して何度も『旭水クラブ』の方とかかわる活動を構成しています。子供たちがお年寄りと継続的にかかわることによって、よそよそしかったかかわり方がしだいに親密になっていき、遊びを教えてらうといった受動的なかかわり方から、自分たちの計画した場にお年寄りを招待するといった能動的なかかわり方へと深まっています。

◆単元の目標

- お年寄りと一緒に遊んだり、「○○ランド」に招待したりする活動を計画し、積極的にかかわろうとする。(関心・意欲・態度)
- お年寄りが喜んでくれるふれあいの仕方を考え、友だちと協力して作ることができる。(思考・表現)
- お年寄りとおふれあうことを通して、お年寄りのすばらしさに気づき、さらに地域の人々に目を向けようとする。(気づき)

◆単元の構想 (16時間扱い)

こんにちは！旭水クラブのみなさん

<野菜を育てよう>

畑の先生に教えてもらおう
(種蒔き・お世話)

6月

いっしょに遊ぼうⅠ (2)

・『昔遊び』を一緒に楽しむ

<日 常 活 動>

8月

いっしょに遊ぼうⅡ (2)

9月

ようこそ〇〇ランドへ

・自分たちの計画した (6)
「〇〇ランド」に招待する

10月

出かけよう

旭水クラブへ (2)

・旭水クラブの活動を見せて
いただく

11月

学習発表会に招待しよう (2)

・お年寄りに学習発表会に来て
いただき見てもらう

11月

ふれあい給食に
招待しよう (2)

・お世話になったお礼に給食に
招待し一緒に食べる

<留意点>

- ・『昔遊び』をかかわるきっかけとする
- ・多目的室に置いてある道具で休み時間等を使って遊ばせる
- ・子供の思いを生かし子供の手で計画・準備・実行できるようにする
(主体的な取り組みを大切にする)
- ・相互交流ができるようにする
- ・『心を伝えよう』と関連させて取り組むようにする
- ・子供の思いが現れるようにさせる
- ・『ようこそ！ふれあい広場へ』と関連させて取り組むようにする

◆実践するにあたって

この実践を成功させるには、地域との連携が不可欠です。本校では、日常的に『旭水クラブ』の方とのかかわりをもつようにしています。『花ランド』では、一緒に学校周辺の街路樹の下に花の苗を植えたり、『自由研究お手伝い会』では、先生になってもらったり等、様々な形で行事に参加していただいています。